

平成27年8月30日  
今週のベストショット



青松園A 三友クラブ 対 奈多クラブ戦

奈多クラブ打線を1失点で抑えた谷崎捕手と足達投手の三友バッテリー。  
後ろでチラ見の広瀬監督も2安打と活躍した！このまま勝ち越していきたい。

写真：奈多サンデーズ 田中孝幹

### 青松園A エース不在で予想外の展開に！

三友クラブ（5勝4敗） 83001 12 足達○-谷崎

奈多クラブ（3勝4敗3分）01000 1 赤沢●今林（常）-安河内

3BH：柿崎（三友ク） 2BH：山本、駄原（三友ク）今林（祐） 盗塁：杉山（三友ク）

前日の雨でグランドコンディションの悪い中試合開始！三友クラブは初回、奈多クラブの絶対的エース今林瑠生投手不在で2年ぶりの登板となった赤沢投手を攻め、先頭打者から一つの三振を挟んで5四球で2点を先制すると、ここで超ベテラン今林（常）投手に交代！しかしここから5連打で初回8点を取る猛攻！続く二回も5本の長短打で5点を追加し、11対0と突き放した。奈多クラブも二回、連打で1点を取りここから反撃かと思ったが後続を抑えられ、その後も足達投手の前に強力打線を1安打に抑えられ反撃はならなかった。三友クラブは五回にも今日3本目の安打を放った一番大坪選手の得点もあり1点を追加！五回裏をピシャリと抑え12対1のコールドゲームで勝利した。エース不在の奈多クラブも痛かったが、三友クラブ足達投手の安定感抜群の投球も光った試合だった。（記事、写真：奈多サンデーズ 田中孝幹）





お願いします！



奈多クラブ先発の赤沢投手。



三友クラブ先発の足達投手。



押し出しで大坪選手が1点目のホームイン。



いきなり初回到交代した今林常光投手。



センター前ヒットを放つ三友クラブ広瀬監督。



みんなに「久しぶり！」と言われた山本選手。



強力打線を封じた谷崎捕手と足達投手。



## 雁レクD ライナーズ快勝で上位に食い下がる！！

雁の巣ライナーズ（7勝3敗）0 1 1 0 5 1 8 有馬○ー明瀬（航）

レッドサンデーズ（3勝7敗）0 0 0 1 0 2 3 江口●、土師ー荒口

HR：中口（雁ノ巣）前田（レッド） 2BH：久保田2、有馬2（雁ノ巣）

天候が心配された今日の試合も無事に開催された。初回は両チーム共ランナーを出すものの得点ならず静かな立ち上がりとなった。試合が動いたのは二回表ライナーズ先頭の五番久保田選手が左線への二塁打でチャンスを作ると七番有馬選手が右中間へ先制タイムリー二塁打を放つ。続く三回表先頭の明瀬（旭）選手のセーフティバントの送球を一塁手の梅野監督が落球してしまい出塁を許す。この後四球もありチャンスの中で久保田選手が中前へタイムリーを放ち、さらにチャンスを広げるも六番国崎選手は倒れてしまい突き放せなかった。反撃したいレッドは四回裏に三連続四死球を選び無死満塁の大チャンスを作り内野ゴロの間に1点を返したが後が続けず追い付けない。突き放しにかかるライナーズは五回表二番明瀬（航）選手が安打で出塁すると三番中口選手が右本塁打を放つ。ここでレッドは先発の江口投手から土師投手へスイッチするもライナーズの勢いを止められず更に3点を奪われる。ダメ押しをしたライナーズは六回表一死から久保田選手がこの日2本目の二塁打を打つと六番国崎選手の左前タイムリーで追加点を奪った。このまま終われないレッドは最終回となった六回裏四番八島選手が四球を選び続く前田選手が右オーバーの本塁打を放ち追撃するも、この後得点出来ず試合終了。勝ったライナーズは攻撃面では作ったチャンスを確実に得点に結び付け突き放した集中力は見事だったし、守備面では無失策でしっかり守り投手を盛り立てていた。一方敗れたレッドは要所で失策が出てしまったのと相手の有馬投手の手元で伸びてくるように感じる球を捉えきれなかった事が点差が離れた原因となった試合だった。

（記事：新町ウインズ 野中一史、写真：安藤一步樹）



ライナーズ先発の有馬投手。



レッドサンデーズ先発の江口投手。



意地のHRでホームへ突入のレッド前田選手。



本日のヒーロー、有馬投手（左）と中口選手（右）。



## 青松園B 奈多フェニックス今林勇太投手が1安打完封勝利で快勝！！

ブルーマーリンズ（0勝10敗） 00000 0 横山(祥)●、井上-横山(健)

奈多フェニックス（6勝1敗2分） 7151× 14 今林(勇)○-実延(新)

3BH：実延(新)（奈多フ） 2HB：西藤（奈多フ）

ブルーマーリンズは初回、一番横山(健)選手が四球で出塁するものの無得点。逆に奈多フェニックスは、四球や失策などで無死満塁とチャンスを掴むと四番実延(彰)選手のサードゴロの間にノーヒットで得点した。続く実延(新)選手が適時三塁打で追加点を重ねる。更に一番西藤選手の走者一掃適時二塁打も飛び出し、フェニックスは一気に7点を先取。ブルーマーリンズは二回に早くも円陣を組み、建て直しを図るが、奈多フェニックスの今林(勇)投手の前に三者凡退に抑えられ出塁が難しい。フェニックスはその後も毎回得点を奪い、終わってみれば五回コールド、9安打14得点の快勝。ブルーマーリンズは五回に桑野選手が唯一ヒットを放ち、今林(勇)投手のノーヒットノーランを阻み、意地を見せた。（記事、写真 三苦フレンズ 肥喜里一征）



1安打5奪三振、完封勝利の今林(勇)選手。



ブルーマーリンズ先発横山(祥)投手。



一回裏、適時三塁打を放った実延(新)選手。



走者一掃の適時二塁打を放つ西藤選手。



二回表、厳しいセカンドゴロをさばく今林(心)選手。



三回の守備や攻撃に貢献する太田選手。





三回裏、ショートゴロをさばく森選手。



ブルーマーリンズのリリーフ井上投手。



四回裏、ライトから見事な中継プレーで刺すBマーリンズ。



五回表、Bマーリンズ唯一のヒットを放つ桑野選手。

### 奈多グラウンド ホーネッツ矢野投手、見事な1安打完封勝利！

新町パイレーツ（6勝4敗）000000 0 吉田●-桐島

三苦ホーネッツ（7勝2敗）20101X 5 矢野○-広木

初回パイレーツ先頭の桐島選手が死球で出塁するも後が続かず無得点。一方のホーネッツは先頭の稲葉選手がヒット、三番矢野選手もショートでのFC（野選）、四番広木選手も四球で出塁すると、一死満塁で五番今田選手が2点適時打を打ち2点を先制。パイレーツは六回まで毎回ランナーを出しはするものの後一本が出ずホーネッツ矢野投手から1点も取ることができなかつた。ホーネッツは三回と五回に1点ずつ加え結果的にホーネッツが危なげなく勝利を納めた。（記事：三苦三球会 右山健太郎、写真：船橋文哉）



ホーネッツ先発の矢野投手。



パイレーツ先発の吉田投手。





パイレーツ先頭の桐島選手。



初回チャンスメイクのホーネッツ稲葉選手。



ホームに激走するホーネッツ広木選手。



マウンドに集まるパイレーツ内野陣。



完投完封勝利のホーネッツ矢野投手と稲葉選手。



ホーネッツ中村監督、勝利のVサイン！

## 第18週編集後記

WSLの皆さん、コンニチハ！

第18週、8月30日は4試合が行われました。

青松園Aの三友クラブ対奈多クラブ戦は、一回表三友クラブは一死を挟んで5四球の後5連打等で8点。二回

表も無死から4連打で3点を奪い早々に試合を決め、投げては三友クラブエース足立投手が3安打1失点で12-1で勝利した。奈多クラブは五番今林祐将選手が2安打と気を吐いた。

雁レクDの雁ノ巣ライナース対レッドサンデーズ戦は、五番久保田選手が3打数3安打でチャンスメイク、得点にと大活躍。レッド江口投手に対する優位性を活かして、他の選手たちも伸び伸びとプレーして8-3で勝利。レッドは最終回に五番前田選手の2ランで一矢を報いたが、超大ベテランが2人も先発で出場しなければならない状況。今年の勢いは取り戻せるのか？

青松園Bのブルーマーリンス対奈多フェニックス戦は、初回無死から四球とエラーのランナーを安打で返すフェニックスが7点を先制すると、その後も攻撃の手を緩めず毎回得点。投げては今林勇太投手が1安打完封で0-15でフェニックスの勝利。フェニックスの下位打線六番今林心一選手(55)七番太田選手(50)八番今林誠選手(48)九番今林孝選手(56)と年齢層は高いが、ハツラツとしたプレーが見られた。

奈多グラウンドの新町パイレーツ対三苦ホーネッツの好調チーム同士の対戦は、立ち上がりは明暗を分けた。どちらも先頭打者が出塁するも、後続が3人で打ち取られたパイレーツに対し、ホーネッツは五番今田選手の2点タイムリー。その後三回と五回に内野安打のランナーをタイムリーで返すホーネッツが追加点を奪い、投げては矢野投手が3安打完封の0-4でホーネッツ勝利。

夏の甲子園を沸かせた選手たちが、野球のワールドカップU-18において7戦全勝で明日9月6日にアメリカと世界一を競って決勝を戦います。

7月に行われたユニバーシアード(大学生の世界大会)では雨天のため台湾との二ヶ国金メダルを獲得している日本。

是非U-18でも、前回決勝で敗れたアメリカを倒して、優勝を勝ち取って欲しいです。

甲子園大会の福岡代表となった九国大附を今年から率いている楠城徹監督のことがネットに載っていました。

<http://www.plus-blog.sportsnavi.com/ue-kj/article/1957>

規制の概念に捉われない指導、発言も監督には必要なのかもしれません。

ただし、これは選手たちがきっちり基礎が出来ているというのは言うまでもありません。

さあ、来週9月12日は運営会議の後に三苦の「ぐりーんず」にてG.O! D.O! 飲み会が開催されます。

普段は試合会場でしか顔を合わせない選手も一緒に飲んで後半戦の起爆剤としてください。